新潟県立小千谷高等学校

【全日制課程・学年制】

						+ 1 × 1——	2 1 1 2 A			
	学 科	普通科								
	所在地	〒 94	⊤ 947 — 0005							
	7) 1土 地	小千谷市旭町7番1号								
基	TEL	0 2 5	8 – 8 3	- 2 2 6	2 (代表)	FAX	0258-82-0646			
本	Εメール	メール school@ojiya-h.nein.ed.jp								
情	U R L	http://www.ojiya-h.nein.ed.jp/								
報	学校規模	生华	1年	2年	3年	計		6		
	5月1日	土促奴	千谷市旭町 7 番 1 号 2 5 8 - 8 3 - 2 2 6 hool@ojiya-h.nein.ed.jp tp://www.ojiya-h.nein. tp://www.ojiya-h.nein. 2 年 202 196	181	579		I			
	現在	学級数	5	5	5	15				
	創立	1902	明治(3	85) 年	5 月	5 日		Color		





- 教 1 正しい判断力と豊かな情操を養うことに努める。
- 育 2 常に健康に留意し、体力の増進に努める。
- 目 3 協調の態度を助長し、道徳性の向上に努める。
- 4 自主的な学習態度を育成し、創造性の伸長に努める。

目 指

- ┃1 高い志を持ち、夢の実現に向け確かな学力を身につけた生徒を育てる学校
- 2 言葉を大切にし、他の人を思いやる、心豊かな生徒を育てる学校 す
 - 3 教育活動全体を通して、たくましく生き抜く気力・体力を持つ生徒を育てる学校

像

特

しゅうりょうけんじ

「谷高プライド」溢れる舟陵健児たれ!~母校、地域社会への愛着と誇りを持った生徒を育てる教育~

本校は今年創立120周年となる伝統校で、多くの卒業生が社会で活躍し、優れた業績をあげています。各教科の学習ととも に、同窓の方々による講演や探究学習「小千谷学」を通じて、地域社会の持続的な発展や価値の創出に資する資質・能力を

育成するとともに、ふるさとへの愛着と誇りを育んでいます。 の

自ら考え、創造・実践することをとおして生徒の自主性・主体性を育て、ひいては地域から世界へ発信できる人材育成を 目指しています。また、部活動も全校生徒の約8割が加入し活発に活動するなど、とても活気がある学校です。

学校生	時間(通常時)		8 時 30	分始業	※8時20	分から朝学	習を実施	しています。)		
			第2・4火曜、水曜	以外 55 分:	授業×	6 時間	15 時	35 分放課			
			第2・4火曜、	水曜 50 分	授業 ×	6 時間	15 時	35 分放課	※6限後	MHR	
	部活動	運動部	陸上競技部、登山部、ソフトテニス部、野球部、スキー部、バドミントン部、剣道部、卓球部、								
			バレーボール部(男・女)、バスケットボール部(男・女)、サッカー部、テニス部								
活		文化部	数学部、英語部、写真部、家庭・文化福祉部、書道部、美術部、茶道部、筝曲部、吹奏楽部、文芸部、								
/白			華道部								
	進路状況 (R3.3月卒)			188	38 人中	大	学等進学	者数	132 人	就職者数	5 人
			平未有奴	产未有数 100 人	八十	専門等	学校進学	者数	41 人	その他	10 人
学	入学料5,650円 授業料 9,900円[月額] ※就学支援金の支給対象となった場合は減免となります。										
校納	団体徴収金(PTA会費<安全互助会費含む>、後援会費、生徒会費)18,100円(年額) 教科書 33,000円程度										
付	副教材・諸経費 103,000円(年額) 修学旅行積立 70,000円(1学年分)										
金	男子:標準服(中学時のもの可) 女子:58,000円程度 体操着・内履き 17,560円 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。										